

## 【戦略の推進のための取組み】

戦略の実効性を確保するため、平成 28 年度から戦略に掲げる事業を中心に、具体的施策ごとに、きめ細かく設定した重要業績評価指標（K P I）をもとに、各般の取組みの達成状況を把握したうえで、「とやま未来創生戦略施策等評価会議」において評価・検証しながら、「とやま未来創造県民会議」の意見を聴取し、必要な見直しを行っています。

また、戦略を通じて、より多くの県民が人口減少や地方創生に関する地域の課題に興味を持ち、目標や戦略を共有化し、積極的に参画していただくことも重要です。このため、地方創生を情報面から支援することを目的に国が提供している「地域経済分析システム（RESAS）」や、本県の人口ビジョン・戦略を、より多くの県民に普及啓発します。

### ■ 「とやま未来創生戦略」の施策の評価・検証

- 「とやま未来創生戦略」に記載されている各種施策やK P Iの進捗状況・効果について、「とやま未来創生戦略施策等評価会議」や「とやま未来創造県民会議」において評価・検証し、必要に応じて施策の見直しを行い、戦略の実効性を確保
- また、平成 31 年度は本戦略の最終年度にあたることから、各種施策やK P Iの評価・検証結果、人口動態の傾向等を踏まえて、次期戦略を策定  
（具体的な事業）
  - ・ とやま未来創生戦略推進事業（総政）

### ■ 「とやま未来創生戦略」等の普及・啓発

- 「富山県人口ビジョン」や「とやま未来創生戦略」については、機会を捉えて広く県民に普及啓発するとともに、「地域経済分析システム（RESAS）」の普及と利用促進を図る